

第101回市民事業専門委員会 結果概要

【第101回市民事業専門委員会 (R7.11.4)】

<議題> 1 市民事業現場訪問報告書(案)について(資料2-2参照)

令和7年度の市民事業現場訪問を、次のとおり開催した。

(1) 開催日

令和7年9月13日(土)

(2) 訪問団体

①湯河原森のなかま

視察場所：町有林内活動場所※

※雨天のため、近くの幕山公園にて活動内容の聞き取り等を行った。

②特定非営利活動法人 仂

視察場所：仂ファクトリー(松田町寄)

2 令和9年度以降の市民事業支援制度について

事務局から令和9年度以降の市民事業支援制度(案)の作成について説明し、意見交換を行った。

3 市民事業支援制度20年間の報告書の作成について

事務局から市民事業支援制度20年間の報告書(案)の作成について説明し、意見交換を行った。

<報告> 1 第I期水源環境保全・再生実行5か年計画(素案)について

2 令和8年度もり・みず市民事業支援補助金の募集について

事務局が資料に基づき報告した。

委員会における主な意見

【議題2 令和9年度以降の市民事業支援制度について】

- 市民団体への補助は、可能な限り継続して支援できるものにしたいと思う。期間は定めなければならないが、現行のスタンドアップ部門の制度で、補助期間を長くして市民団体を支援したい。
- スタンドアップとスキルアップ部門で現行は部門分けをしているが、活動を継続してもらうことを重要視すると、あえて区別しなくても良いのではないか。

【議題3 市民事業支援制度20年間の報告書の作成について】

- これまで補助金を活用した団体に、これから神奈川県の水源地環境保全活動を始める団体に向けて、活動の参考となるようなアドバイスや意見をいただき、報告書に記載することで、「市民団体の活動の一助となるような報告書」になるのではないか。
- 報告書の内容のうち、「補助金の活用事例」が重要になる。